



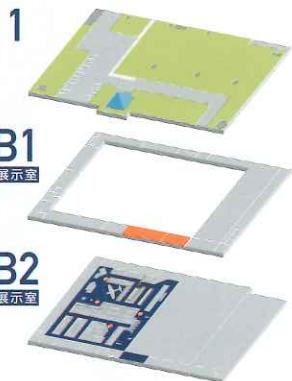
ヤマザキ マザック 工作機械博物館

THE YAMAZAKI MAZAK MUSEUM OF MACHINE TOOLS

私たちの身の回りには、生活を便利にするさまざまな工業製品があります。これらの部品またはその部品をつくるための設備や金型の部品は、必ず工作機械を使ってつくられています。このことから工作機械は、「マザー・マシン」といわれています。ところが工作機械は、生産設備として主に工場で使われているので、一般の方々にはあまり知られていません。

ヤマザキマザックは1919年(大正8年)の創業以来、工作機械を通じて世界中のモノづくりの発展に貢献してきました。そこで2019年(令和元年)に創業100周年を迎えたのを機に、社会を支える工作機械の存在をより広く伝えるとともに、モノづくりへの関心を高めようと、世界的にもめずらしい工作機械に特化した博物館を開設しました。

地下博物館の省エネルギーの仕組みと効果



地中の温度は、年間をとおして安定しています。当館の建物は地下11mの深さにあり、その周囲に全長数百メートルにおよぶ風洞があります。外気をこの風洞に通して、夏は冷やしてから、冬は温めてから館内に取り込んでいます。この仕組みによって、「冷暖房に費やすエネルギー」と「CO₂の排出量」を大幅に削減することができます。



地下2階には
おもしろい機械が
いっぱいあるよ!



D51 蒸気機関車



モーズレイの旋盤



足踏み旋盤



ヒューズ社製 369HS



T型フォード



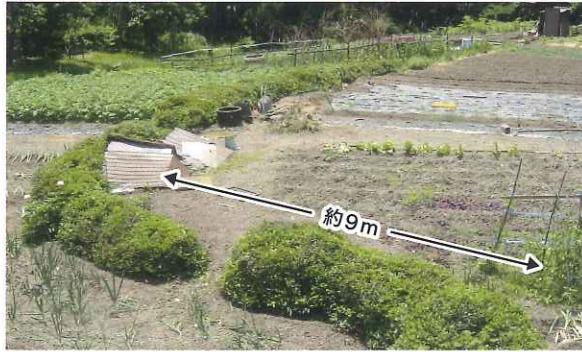
立形治具ボーラー (SIP社)

山の鳴動とともに 天地をひっくり返す激震が起きた!

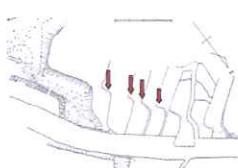
明治24年(1891)10月28日午前6時37分根尾谷を震源とする濃尾地震が起きました。推定マグニチュード8.0、震度7は、日本の内陸部で起きた最大級の直下型地震でした。東海地方を中心に全国で14万戸を超える家屋が倒壊し、7千人以上の人人が亡くなりました。この地震は、延長約80kmの根尾谷断層系のうち根尾水鳥地区では上下に最大6m、長さ1000mにもなる断層崖が出現しました。この断層崖が「根尾谷断層」です。このような大規模な断層崖は世界的にも珍しく、近代地震研究のきっかけともなりました。そのため、世界中から地質学者が訪れました。昭和27年国の特別天然記念物に指定され、現在も保存・保護されています。



▲現在の根尾谷断層崖



▲根尾谷横ずれ断層 現況【平成19年2月6日 国特別天然記念物追加指定】



濃尾地震では大きな横ずれ断層も出現しました。断層観察館から北へ4kmほどの根尾中地区には最大9.2m、最小6mの横ずれを生じており、現在は茶株境や道の屈折で状況が確認できます。南へ4kmほどの金原の横ずれ断層とともに文化財として保存されています。

INFORMATION



お車でのご案内

名神高速／岐阜羽島I.Cから
地震断層観察館まで約1時間10分
名神高速／大垣I.Cから
地震断層観察館まで約1時間10分

鉄道でのご案内

JR大垣駅より樽見鉄道→水鳥駅下車
徒歩約5分

開館案内

◆開館時間

4月	9:00～17:00
5月～3月	9:00～16:00

◆休館日

月曜日(祝日の場合は翌日)

入館料

区分	一人	団体割引 (20人以上)
大人	500円	350円
小人	250円	180円

■地震体験館は別料金

大人・小人も200円
(団体割引はありません。)

国指定特別天然記念物 根尾谷断層

地震断層観察館

TEL/FAX 0581-38-3560

<本巣市教育委員会 根尾教育事務所>

TEL 0581-38-2515 FAX 0581-38-2525

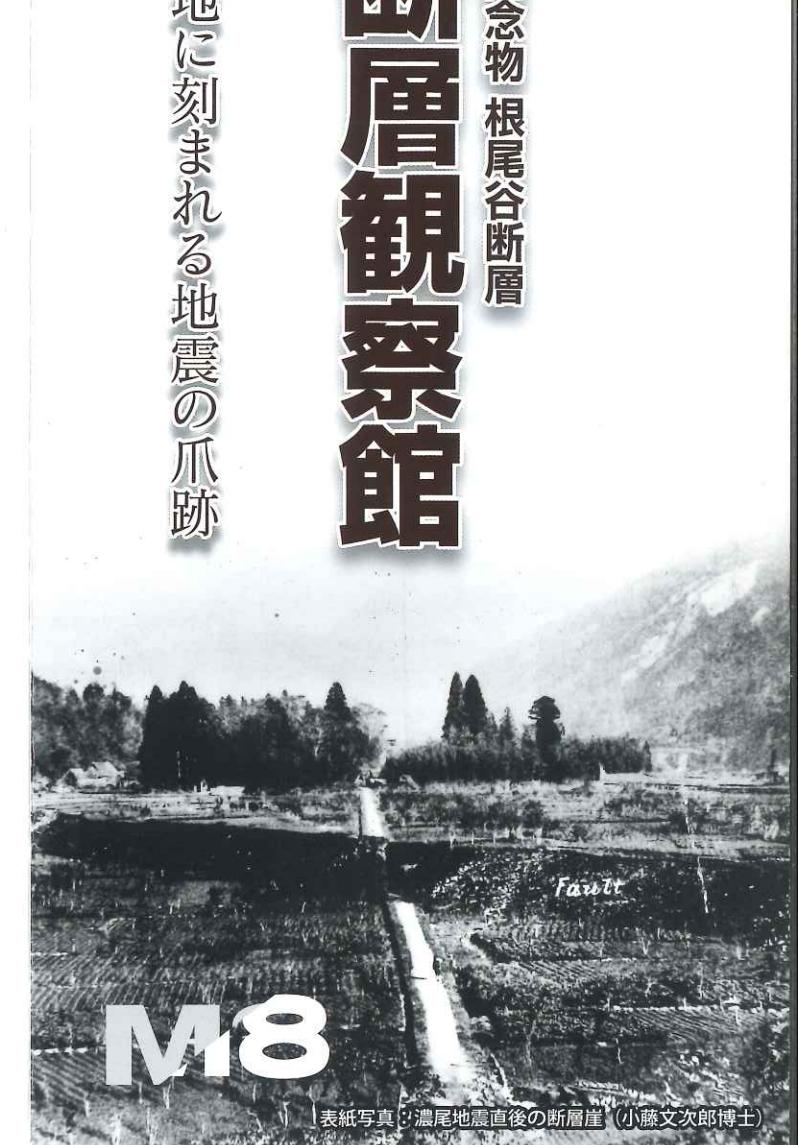
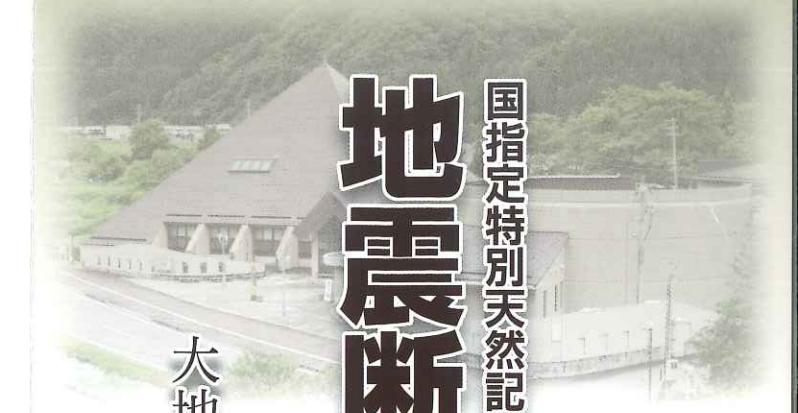
<本巣市教育委員会>

TEL 058-323-7764

地震断層観察館

国指定特別天然記念物 根尾谷断層

大地に刻まれる地震の爪跡



表紙写真：濃尾地震直後の断層崖（小藤文次郎博士）

M8

地下観察館

トレンチ

ピラミッドのような屋根の下で根尾谷断層はその姿を現します。黒々として垂直に断ち切られた基盤岩石の6mに及ぶくいちがいの姿を目の前にするとき、一瞬にしてこのような大変動を起こした自然の威力に圧倒されます。まさに、地に刻まれる大自然の爪跡。



地震資料館

北西側断面の説明図



トレンチの回廊には、当時の貴重な写真や記録文書が展示されているほか、阪神淡路大震災、東日本大震災の記録映像を見ることができます。



トレンチの回廊には、当時の貴重な写真や記録文書が展示されているほか、阪神淡路大震災、東日本大震災の記録映像を見ることができます。

M8 THE GREAT NOBI EARTHQUAKE 1891

ここ地震断層観察館は、地震についてさまざまな視点から学習できる総合施設です。館内では、観察、学習、体験を通して地震に関する知識を得ることや、過去の震災からの教訓を学びとることができます。特に、館内を横切る「根尾谷断層」は地震研究などからも学術的に価値が高いと注目を浴びています。

あなたも地震断層観察館で地震について深く学習してみませんか。

地震体験館

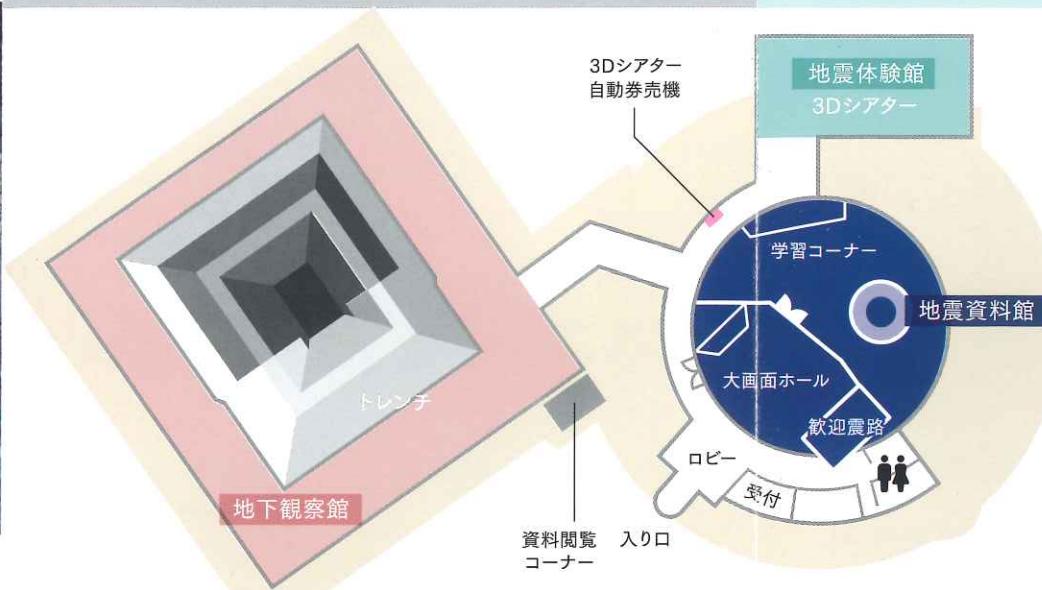
3Dシアター

縦揺れを実現した起震装置と明治24年にタイムスリップしたかのようなスクリーンに映し出される3次元映像により、震度6の地震を本物ながらの迫力で体験できます。

(上映体験時間 約15分)



地震発生と共に倒壊する家屋が目の前に襲いかかります。



大きな地球儀と映像モニターを使って、地震のメカニズムや地球の中身を科学的に学ぶことができます。



大画面ホール



豊かな自然に恵まれた根尾地区。今に伝わる伝統芸能や、さまざまな顔を見せる四季・自然の移り変わり、そして歴史的遺産である根尾谷断層を巨大スクリーンを通して解説、紹介します。

(上映時間 約17分)